

教育研究所紀要

第29号

2011年3月

追手門学院大学教育研究所

ISSN 0915-2075

Bulletin
of
Institute for Educational Research

Vol. 29

March 2011



Institute for Educational Research, OTEMON GAKUIN UNIVERSITY
2-1-15, Nishi-Ai, Ibaraki, Osaka, JAPAN

追手門学院大学教育研究所紀要

第29号 (2011年 3 月)

【特集：学生の成長を促す授業の試み】

「ペアワーク・アクティビティ」と「ティーチング・プロジェクト」……………	梅村 修	1
学生の成長を促すゼミの試み……………	辻 幸恵	17
ディスカッションを中心とした自己獲得的学習……………	永野 浩二	26
漢方薬は学生に効くのか？ Part II ……………	則長 満	39
交渉学の学部生向け講義の実践報告……………	田上 正範	48

【自由論文】

大阪偕行社附属小学校……………	三崎 一明	55
追手門学院大学での英文多読を支援する Web サイトの開発……………	中条 貴夫	87
—開発と利用者アンケート結果—		
学生 FD 活動年報 (2009～2010 年度)……………	(文責) 古川 隆司	95
	追大・学生 FD スタッフ一同	

【研究ノート】

ゆとり世代のリーダーシップ教育ボランティア活動からの考察 2		
—やればできることを体感する—……………	水野 浩児	105

【実践報告】

新入生による「研究室訪問」の試行的実践……………	箱崎 雄子	113
--------------------------	-------	-----

2010 年度教育研究所彙報……………		117
2010 年度活動のまとめ		
2010 年度活動記録		
2010 年度所員・研究員名簿		
編集後記		

執筆要項

1. 原稿の構成

- 1) 掲載形態は①特集論文②自由論文の、①②いずれかであること
- 2) タイトルは日本語のみの表記とする（要約は不要）
- 3) 所属名
学校名または学部・学科または所属課・事務室、職名（教員の場合）、執筆者名
- 4) 本文・注・文献（仕上がりは B5 判）
400 字詰め原稿用紙 35 枚程度
（1 ページ 43 字×33 行=1,419 字、表題等のスペース（9 行分）も含め、原則として 10 ページ以内。図表等で 10 ページを超える場合は事前に相談。）
文中表記について、句読点の仕上がりは「、」「。」とする
注釈の形式は、脚注・文末いずれも可。他に基準は設けない。
参考文献の記載は、文末のみ可。他に基準は設けない。
- 5) 図表、写真の使用について
原則として版下図を提出すること
他からの引用については、必ず執筆者が許諾手続きをとること

2. 連絡先：追手門学院大学教育研究所

- 1) デジタル原稿の場合、電子メール（添付ファイル形式）、CD または、FD（フロッピーディスク）
- 2) プリントアウトしたものを 1 部（A4 判）提出する
- 3) CD、FD（フロッピーディスク）は原則として返却しない

3. 原稿の校正

- 1) 原稿の校正は 2 回までとする
- 2) 校正時の執筆者による大幅な加筆・修正は認めない

4. その他

著作権は追手門学院大学に帰属し、刊行後本学ホームページ上で公開します

追手門学院大学教育研究所紀要 第29号

2011 年 3 月 25 日発行

発行者：追手門学院大学教育研究所

〒567-8502 茨木市西安威 2 丁目 1 番 15 号

TEL：072-641-9659

編集者：梅村 修

印刷所：協和印刷株式会社

〒615-0052 京都市右京区西院清水町 13

TEL：075-312-4010
